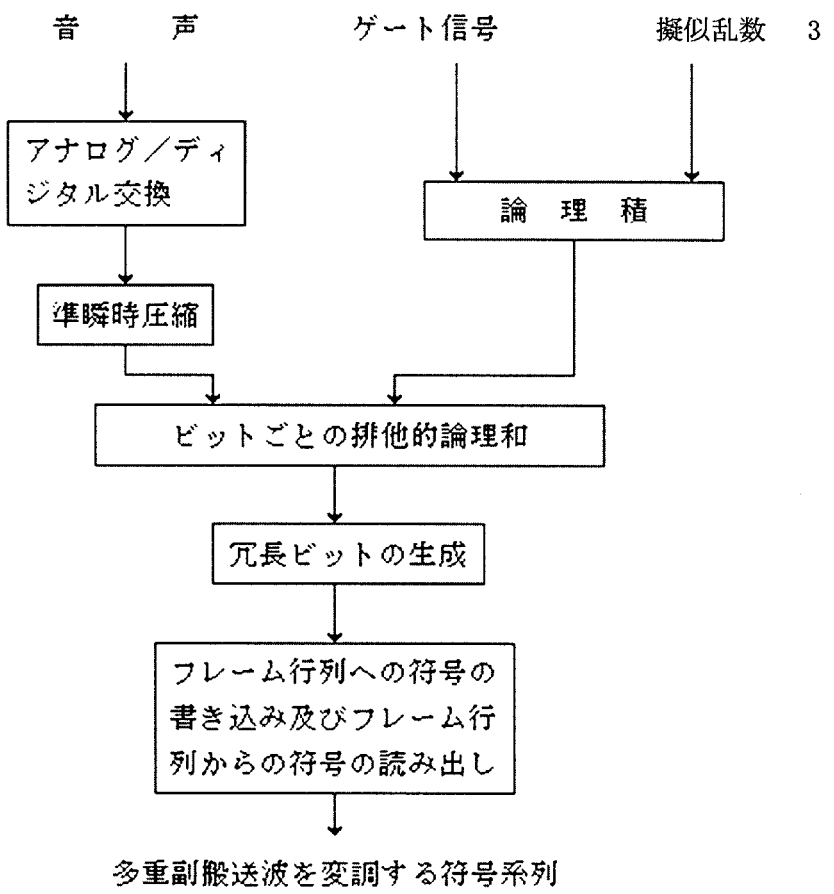
注　ゲート信号は、転移部分限定を行わない場合は、別表第二号のｉの値が87から263まで又は350から526までのとき「111111」とし、その他のとき「000000」とする。転移部分限定を行う場合は、別表第二号のｉの値が95から263まで又は358から526までのとき「111111」とし、その他のとき「000000」とする。

別図第四号　音声信号に対する擬似乱数符号系列の演算の位置

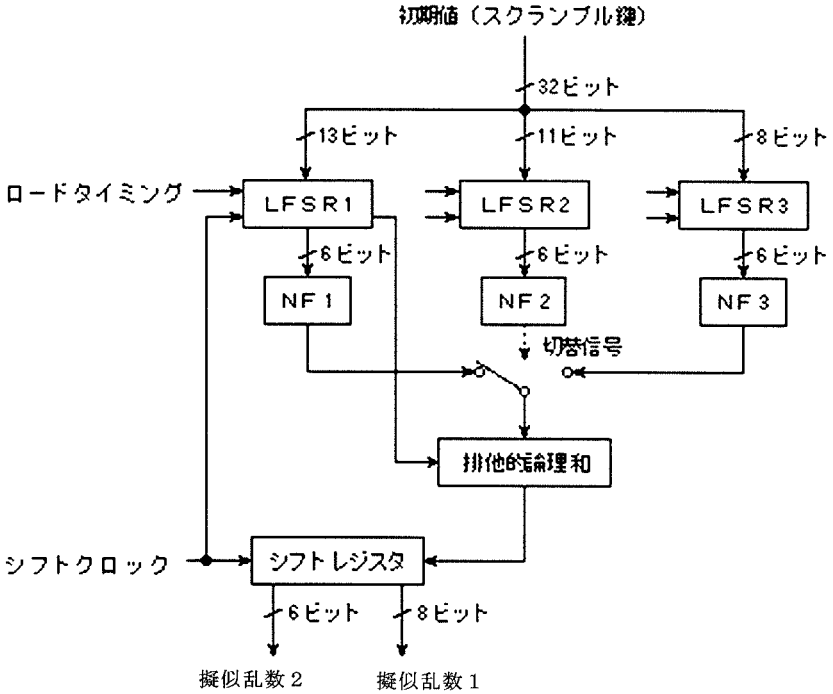


注１　ゲート信号は、スクランブルを行う音声チャネルの音声標本語に対しては「１」、行わない音声チャネルの音声標本語に対しては「０」とする。

２　冗長ビットは、フレーム行列の第２列から第57列までの符号に対する冗長ビットをいう。

別図第五号　擬似乱数符号系列の生成方法

１　映像信号のスクランブル用の擬似乱数符号系列の生成



２　音声信号のスクランブル用の擬似乱数符号系列の生成

